

大分県医労連

岩屋毅議員と懇談会を行いました！！ 元防衛大臣



国会請願署名・紹介議員に回答する岩屋毅議員



2021年7月2日（金）衆議院議員岩屋毅議員と初の懇談会を行いました。

事務所には少し早く到着してしまいましたが、秘書さんとワクチン接種のこと等を話しているところに岩屋毅議員が・・・“WoW”と一瞬思っていたところに岩屋議員から「医療関係の皆さまには大変なご協力をいただき、ご迷惑をお掛けしています」とのあいさつでビックリしました。ちょっと怖そうだし、元防衛大臣ともあってオーラが凄い！！緊張していたところで、大分県医労連日野委員長が“テレビで観ているのと同じ・・・”と言ったので雰囲気は柔らかくなり、とってもフレンドリーに話していただきとても感動しました。

今回の岩屋毅議員懇談会は、「国立病院の機能強化を求めるための取り組みへの『賛同』のお願い」で訪問しました。というのは、昨年、日本医労連の取り組みと全医労の取り組みを一緒をお願いをしましたが、残念ながら賛同と紹介議員にはなっていないことができませんでした。改めてもう一度、秘書さんに電話で説明したところ“国会が終わったら上京しますから直接お願いしては如何ですか？”とっていただき、今回初めての懇談会が実現できました。全医労大分地区協の春山書記長から国立病院の機能強化を求める取り組みについて説明しました。

岩屋議員から「国立病院については、少なくすることになっているが見直しが必要と思っています。しっかり議論して改めて行きたいと思います。日本の医療は、世界水準でも高いと思っていますが、感染については弱いことが分かったので、みなさんの考えをしっかりと受け止めたいと思います。直ぐには改善とはなりません、どうやったら医療を守れるのかきちんとできるようにしていきたいと思います」と述べました。

大分県医労連では、毎年、「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための取り組みへの『賛同』のお願い」に地元国会議員事務所を訪問し、衆議院議員の吉良州司議員、横光克彦議員、吉川元議員から賛同と紹介議員になっていただいております。

昨年、初めて岩屋毅議員から回答をいただくこともできました。また、今年は、初めて参議院議員から安達澄議員からも回答をいただきました。昨年から続いているコロナ感染について医療、介護現場はどうなっているのかと思い、労働組合のない病院、介護施設のみなさまへ「コロナ禍の中、医療・介護事業所へのアンケート」を約500ヶ所送付し、多くの回答をいただきました。その多くの声を県へ「コロナ対応についての要請書」も提出することができました。また、国会地元議員事務所を訪問した際、現場の声、実態を話すこともできました。

アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

大分県医労連は、これからも頑張っていきます！！